



第121号
発行人
（一財）福井県剣道連盟
会長 片山外一
事務局
〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18
サンライズ二の宮1-B
TEL・FAX (0776) 28-6616
メール fkikendo@herb.ocn.ne.jp

【県剣連】第1回福井県社会人剣道大会を開催

10月27日(日) 福井県立武道館

開催にあたり

(一財)福井県剣道連盟

会長 片山外一



令和4年3月31日に解散しました「福井県柔剣道連盟」の剣道部門を、令和4年度より福井県剣道連盟が引き継ぐことになりました。これまで60年以上に亘り開催されてきた「福井県実業団剣道大会」は、令和4年度については新型コロナウイルス感染症拡大を受けて中止としましたが、令和5年度には「福井県実業団剣道大会」として開催いたしました。

本連盟では、剣道人口の拡大を大きな目標としています。今年度「事業部」の下部組織として「実業団委員

会」を創設し、「実業団大会」についての検討を重ねてきました。

検討の結果、「福井県実業団剣道大会」から「福井県社会人剣道大会」と大会名を一新するとともに、団体戦、個人戦ともに種別を増やすことで、県内の剣道愛好家や少し活動をお休みしていた方でも、誰もが楽しく参加できる大会としました。多くの皆様に楽しんでいただければと考えております。

そして、大会参加や応援を通して交流を深めていただき、剣道の輪が大きく広まり、剣道人口が拡大することを祈念しています。

結びに、本大会の開催趣旨にご理解を賜りご協賛いただきました各社の皆様に厚くお礼を申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。



■県剣連の大会への取り組み

- ①大会参加申し込みを初めて県剣連ホームページの「申込フォーム」から受付しました。
- ②大会へのご協賛を募集しました。
- ③出場選手の全ての方に審判員または競技役員として従事していただくことにしました。
- ④来年度の大会をより良い大会にするため、出場選手にWEBアンケートをお願いすることにしました。※回答者の中から抽選で10名の方に、全剣連「剣道試合・審判・運営要領の手引き」を贈呈

福井県剣道連盟は10月27日(日)、県立武道館で「第1回福井県社会人剣道大会」を開催しました。県内の社会人(警察官、教職員、刑務官、大学生を除く)男女合わせて約110人が参加、年別に団体戦と個人戦で競いました。60年以上行われてきた県実業団大会が昨年、県剣連の主権になったことを機に、試合出場機会が少ない社会人剣道愛好家に多く

参加してもらおうと今回から大会名を変更し、新たな大会として開催しました。

試合結果は次の通りです。

■団体の部

【120歳未満の部】

▽1回戦

ケーズ企画 1(代表勝ち)ー1

みのり剣道会

光武会 A 0ー2 奨剣会

光武会 B 3ー0 UACJ

▽準決勝

福井ライン 1ー0 ケーズ企画

光武会 B 1ー0 奨剣会

▽決勝

光武会 B 2ー1 福井ライン

▽成績

優勝 光武会 B

2位 福井ライン

3位 奨剣会

3位 ケーズ企画



【120歳以上180歳未満の部】

▽1回戦

武道学園花組 0-3 武蔵屋
田中精機 2-1 福井県庁B
UACJ 0-2 熊谷建材
神山剣友会 1(代表勝ち)-1
丸岡剣道連盟

武生西剣友会 2-1
森中保護者会

武道学園なしこ組 2-1
福井大学教職員剣道同好会

福井県庁A 1(本数勝ち)-1
武道学園月組

▽2回戦

武道学園星組 0-3 武蔵屋
熊谷建材 2-0 UACJ
神山剣友会 1(代表勝ち)-1
武生西剣友会

武道学園なしこ組 1-2
福井県庁A

▽準決勝

武蔵屋 2-0 熊谷建材
神山剣友会 1-1(本数勝ち)
福井県庁A

▽決勝

武蔵屋 2-0 福井県庁A

▽成績

優勝 武蔵屋
2位 福井県庁A
3位 熊谷建材
3位 神山剣友会



【180歳以上の部】

▽1回戦

越前市剣道連盟有志B 2-1
福井大学医学部附属病院

丸岡剣道連盟 0-1
越前市剣道連盟有志A

▽準決勝

金津 1-0
越前市剣道連盟有志B

越前市剣道連盟有志A 2-0
武道学園雪組

金津 0-0(代表勝ち)
越前市剣道連盟有志A

▽成績

優勝 越前市剣道連盟有志A
2位 金津
3位 武道学園雪組
3位 越前市剣道連盟有志B



■個人の部

【男子無段の部】

優勝 古市和之(森中保護者)

2位 篠崎大輔(あわら)

3位 和彦田崇宏(武道学園)



【男子30歳未満の部】

優勝 末本裕也(光武会)

2位 森下壮志(光武会)

3位 北嶋和志(ケーズ企画)

3位 北嶋大心(ケーズ企画)



【男子30歳以上40歳未満の部】

優勝 相馬友(森中保護者会)

2位 岩崎健太郎(有岩崎自工)

3位 中村秀輝(田中精機)

3位 富田直斗(光武会)



【男子40歳以上50歳未満の部】

- 優勝 畑祐一郎(武蔵屋)
- 2位 吉田淳也(日本郵便)
- 3位 日高太三(サンデン)
- 3位 脇本康誠(有脇本商事)



【男子50歳以上70歳未満の部】

- 優勝 田畑雅義(UACJ)
- 2位 前田嘉一(福井県庁)
- 3位 高橋興治(関東日本フード)
- 3位 宮本政和(福井県庁)



【男子70歳以上の部】

- 優勝 松本敏夫(越前市剣道連盟)
- 2位 尾形言成(越前市剣道連盟)
- 3位 片山寛次
(福井大学医学部付属病院)



【女子40歳未満の部】

- 優勝 小玉藍(福井労働基準監督署)
- 2位 辻崎実希(春江)
- 3位 石橋沙希(無所属)
- 3位 小林歩未(武蔵屋)



【女子40歳以上50歳未満の部】

- 優勝 橋本一美(ブランチュール株)
- 2位 増山温子(福井県庁)
- 3位 和琴田ひとえ(武道学園)
- 3位 土屋美貴(武道学園)



【女子50歳以上の部】

- 優勝 松岡由佳(武道学園)
- 2位 島田奈美江(福井市剣道連盟)
- 3位 田中佐代子(鯖江市役所)
- 3位 嶋崎さおり
(福井大学医学部付属病院)



■大会総評

審判長 教士八段 岩本 卓也

昨年、開催されました福井県実業団剣道大会は、福井県柔剣道連盟の剣道部門を福井県剣道連盟が引き継いだ最初の大会でしたが、団体戦14チーム(出場選手42名)、午前中で閉会と少々寂しい内容の大会でした。今年、「第1回福井県社会人剣道大会」と大会名を一新し、団体戦28チーム(出場選手84名)、個人戦71名と大きく規模を拡大し、選手の年齢層も最年少18歳、最高齢75歳と福井県の老若男女の社会人が一堂に会した大変賑やかな大会となりました。

本大会は、警察官、刑務官、教員、学生を除く、社会人剣士に限定した大会であり、選手と審判の両方をこなし、参加者全員で大会を運営するという初の試みの、手作り感満載の大会でもありました。

そういったことから大会関係者の間では、試合経験の少ない社会人剣士の皆さんが、選手のほかに審判も行うことから適切な判定ができるのであろうか?という不安の声が挙がっております。

このような危惧もありましたことから、旧コロナルールの鏝競り合いに関する反則行為が見られた場合には、当該選手に主審が1試合に一度だけ指導をいれ、その次に同様の反

則行為が見られた場合には反則をとるといふ措置と、審判3人が合議し、判定に悩み結論がでない場合には審判主任に相談してもよいという緩やかな大会要項を設けました。

また開会式終了後にも、参加者全員に対して旧コロナルールの鏝競り合いに関する反則の説明会を行い、参加者からの質疑応答も交えながら、理解を深め、試合に臨んでもらえるような配慮をいたしました。

このような対応をとりながらも、果たして混乱せずに大会が進行するのであるか？と心配しながら試合を見守っていたのですが、大きな混乱は一つもなく、そのような心配事が杞憂に終わった素晴らしい大会となりました。

皆さまの試合に関してですが、勝っても負けても、選手の皆さまが笑顔で大会を思い切り楽しませることがすごく印象深く、そしてうれしかったです。

剣道人口の減少が心配される昨今ですが、その原因の一つに剣道界が勝利至上主義に傾いていることが挙げられると思います。試合に勝った者が称賛され、負けた者は当然おもしろくなく、剣道から遠ざかっていってしまうという悪循環をこれまで繰り返してきたように感じております。これから剣道界が元気になっていくためには、勝ち負け以外の剣道の

魅力を広く訴求して努力が求められているように思います。このきっかけに本大会が成り得ることを願っております。

閉会式にて、競技委員長の柳原先生が、参加者の皆さまのご意見に真摯に耳を傾け、来年は規模を2倍、3倍に拡大して、さらに皆さまが喜んでくれるような大会にしたいと締めくくられておりました。本当にそう思います。来年も皆さま方が喜んで参加してくれるような大会になれるよう願っております。

皆さま、ご参加頂きありがとうございます。来年も何卒よろしくお願ひします。

出場選手へのアンケート結果報告

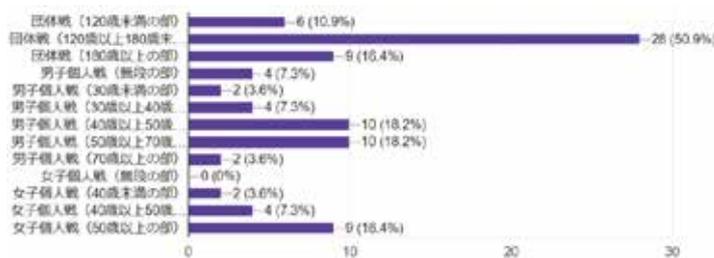
「第1回福井県社会人剣道大会」の参加者アンケートの結果を報告いたします。参加された皆さま方に大変喜んでもらえた満足度の高いアンケート結果となっております。大会関係者一同とても喜んでおります。ありがとうございます。このアンケート結果を参考にして、さらに皆さま方に喜んで頂けるような大会にしていきたいと思っております。来年、皆さま方とお会いできることを楽しみにしております。ありがとうございます。

令和6年度 第1回福井県社会人剣道大会 アンケート結果

有効回答数 55 人 (回答率約 50%)

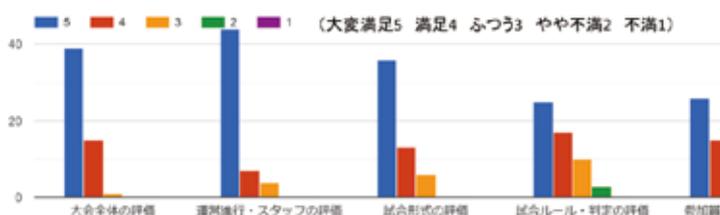
1. 回答情報

全体的に中高年層の回答率が高く、若年層は低い傾向。



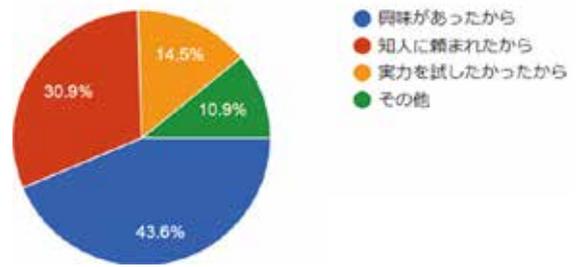
2. 大会の感想 (5段階)

全体を通じて7割以上の参加者が大変満足と回答しており、本大会が参加者に受け入れられ、満足度の高い大会であったと判断できる。但し試合形式、判定基準、参加賞に改善の余地あり。



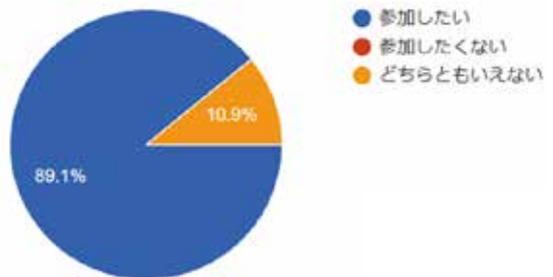
3. 大会に参加した理由

興味があったから 43.6%、知人に頼まれたから 30.9%と、この2つで70%を占めており、本大会が勝ち負けよりも興味や知人との繋がりで参加していることが伺える。参加者全員が楽しめる大会運営が求められていると思われる。



4. 来年も参加したいですか？

来年も参加したい人が 89.1%、どちらともいえないが10.9%、参加したくないは0%と参加された皆さんが本大会を大変魅力に感じ、喜んでもらえたことが伺える。



5. 大会に参加したくなるためには何が必要？（多かった意見を抜粋）

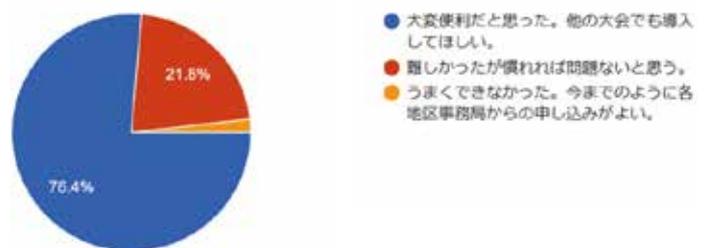
- ・メディアへの宣伝（大会内容、企業名等）
- ・県内剣士への幅広い声かけ
- ・楽しさと気楽さ
- ・魅力的な参加賞、賞品
- ・お祭りのな雰囲気
- ・ブランクのあるリバ剣士への事前研修会&稽古会
- ・美味しいお弁当
- ・大会後の稽古会&懇親会
- ・県内剣士のコミュニケーション 他

6. 大会を通じて改善してほしい点は？（多かった意見を抜粋）

- ・大会前後の稽古会や懇親会を開催してほしい
- ・主審はブランクがある者には厳しかった
- ・団体戦を男女でわけてほしい
- ・WEBで集い即席チームを作れるようにしてほしい
- ・副賞のビールは未成年者には向かない
- ・剣道部未経験の学生や教員、警察官にも門戸開放
- ・時期的に行事が重なりやすいので早めの案内をしてほしい
- ・もっと試合がしたかった 他

7. WEBによる大会申込の感想

98.2%の参加者がWEBによる大会申込に賛同されており、今後もこの方式を継続するとともに、WEBの操作に不慣れな方に対するわかりやすいサポートもあわせて検討していきたい。



8. WEB申込に関する意見 (多かった意見)

- ・積極的に進めてほしい
- ・事務手続きの軽減、確実性、締切遵守などメリットしかない
- ・スマホから簡単に申し込めるのがよい
- ・連盟に所属していないのでWEB申込は有難い
- ・団体戦と個人戦の申し込みをまとめてできるとよい
- ・振込手数料が負担に感じる
- ・1周りするまでは周知と説明を丁寧にしてほしい
- ・電子決済機能を追加してほしい
- ・個人と団体で手数料2回とられてしまう
- ・申込完了メールが届かない(他の方法でアナウンスほしい)



▲第1回福井県社会人剣道大会の総括

以上

【全剣連】第72回全日本剣道選手権大会

第63回全日本女子剣道選手権大会



林田選手、大西選手

ともに3回戦で惜敗

本年度から同日日本武道館で開催されるようになった全日本剣道連盟主催の「第72回全日本選手権大会」・「第63回全日本女子剣道選手権大会」が11月3日(日・祝)、東京都の日本武道館で全国各都道府県代表の男女

それぞれ64人ずつが出場し、トーナメント戦で行われました。本県からは5年連続7回目出場の林田匡平選手(丸岡高校教員、六段)と7年連続10回目出場の大西ななみ選手(敦賀高校教員、六段)が出場しました。林田選手は3回戦で茨城県代表で3位入賞した松崎賢士郎選手に延長でメンを取られ敗れました。大西選手も3回戦でベスト8入賞した埼玉県の小川梨々香選手に延長でコテを取られ敗れました。優勝は竹ノ内祐也選手(東京都)が10年振り2回目の優勝、女子は近藤美洸選手(東京都)が初優勝しました。

■林田選手の結果

▽1回戦

林田匡平 延メー

山本雅人(山梨県)

▽2回戦

林田 延コー

曾田峻平(神奈川県)

▽3回戦

林田 ー延メ

松崎賢士郎(茨城県)

■大西選手の結果

▽1回戦

大西ななみ 延メー

福田安優子(群馬県)

▽2回戦

大西 ド、延メーメ

川合芳奈(静岡県)

▽3回戦

大西 ー延コ

小川梨々子(埼玉県)



■10回出場選手表彰

大西選手は今大会が通算10回目の出場で、開会式で「10回出場選手表彰」を受け、記念品が贈られました。

高野治重さん(坂井地区剣連)と小辻淳二さん(敦賀地区剣連)が八段合格!

11月26日(火)・27日(水)、日本武道館で行われた「全剣連 令和6年度 剣道八段審査会(東京)」で、高野治重さん(坂井地区剣連)と小辻淳二さん(敦賀地区剣連、三方中学校教員)が見事八段審査に合格されました。おめでと〜うございます。



新年のご挨拶

一般財団法人 福井県剣道連盟 会長 片山外一



新年明けましてお目出とうございます。昨年は正月元日の能登半島大地震、津波に始まった大変な年でありました。その後の豪雨、水害でも大きな被害を被ったとお聞きしています。また未だに余震も頻発しています。事に対して改めてお見舞い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症も昨年は2類感染症から5類感染症に指定換えされ、インフルエンザ等と同じ扱いにされることとなりました。しかし未だその感染力は強く、高齢者に於いては毒性も高いよう、2023年度の日本のコロナ関連死亡者数は32,000名、インフルエンザ関連死亡者数は2,000名であったと聞いております。新型コロナウイルス感染症の社会への影響は誠に甚大であります。

私たちの剣道競技においても無論同様ですが、競技の存続をかけたの諸先生方のご努力は並大抵のものではありませんし、対応策として今現在も感染対策並びにルールの改定という形で進行形であります。

加えて、昨年末の日本、世界の政治環境の激変とも相俟って、戦争、エネルギー危機、食糧難、人口減少など、かつて無い状況であることは皆様も感じておられるだろうと推察いたします。まさに今年はいよいよアフターコロナの時代になるのではないかと思われま。

さて、福井県では昨年3月16日の北陸新幹線、敦賀延伸開業以来、地方創生に向けて県民挙げて頑張っておられます。我々福井県剣道連盟も目標に向けて努力して参りました。競技については皆様既にご存じの通り、国体は国民スポーツ大会に名称変更され、実業団大会も県剣道連盟主催の福井県社会人剣道大会に事業変更されました。競技の内容も最近にない多くの好成績が出ています。特筆すべき事の一つには、全国教職員大会での林田匡平先生の男子、大西ななみ先生の女子、同時優勝とい

う快挙もありました。また第1回福井県社会人剣道大会も柳原先生以下の担当委員会と各事業部が協力して立ち上げました。個人戦の部では年齢別以外に、無段の部が創設されたり、商品が「缶ビール」であったりと通常の試合と違った和気藹々とした誠に楽しい大会でありました。

昨年末には高野治重先生(坂井地区剣連)と小辻淳二先生(敦賀地区剣連)お二人の剣道八段審査合格の朗報が入りました。誠に御目出とうございました。思い返せば、高野先生は1968年の福井国体、教職員団体優勝、小辻先生は2018年の福井国体で男子副将を務められ、何れの大会も天皇杯獲得、福井県総合優勝に導かれました功績は真に大であります。今後も引き続き剣連にご協力頂きますようお願い致します。

さて年も改まりましたが、アフターコロナに加えて人口減少など、なかなか先の見えない難しい時代に入ってきたように思われますが、私共は継続して少年剣道の指導体制作りを目標にしたいと存じます。今こそ剣道の理念、剣道は剣の理法の修練による人間形成の道であることを中心軸に会員の皆様と共に福井県剣道連盟の事業発展に努めたいと思いますので、倍旧のご協力を賜ります様お願い申し上げます。

全国大会／ブロック大会 本県勢の活躍

第71回全国高等学校剣道大会

8月3日(土)～6日(火)

大分県レゾナック武道スポーツセンター
本県勢の試合結果は次の通りです。

男子団体戦

丸岡 1-0 甲府商業(山梨)
丸岡 1(本数負け)-1 土浦日大(茨城)

※予選リーグ1勝1敗2位 敗退



女子団体戦

敦賀 3-0 米子北斗(鳥取)
敦賀 0-1 本庄第一(埼玉)

※予選リーグ1勝1敗2位 敗退

男子個人戦

山下慶也(丸岡)

1回戦 メー
横尾京真(福岡・福岡第二)

2回戦 コー
高田悠生(滋賀・比叡山)

3回戦 ーコ
川上毅大(栃木・小山)

山本天晴(丸岡)

1回戦 メー
西原柚輝(沖縄・興南)

2回戦 メー
星改汰(山梨・甲府商業)

3回戦 ーメ
宮原蓮(東京・郁文館)



女子個人戦

狩川怜那(敦賀)

1回戦 ーメ
小山詩乃(岐阜・高山西)

山下心優(敦賀)

2回戦 ーメ、メ
中元緑映(大分・明豊)

大会感想

丸岡高校 男子主将 東海 来夏

私たち丸岡高校は8月3日から6日に大分県レゾナック武道スポーツセンターで行われた全国高校総体剣道大会に出場しました。福井県予選からインターハイまでの約2か月の間、選手それぞれがもう一度自分を見直し、さらにレベルアップをして今大会に出場しました。結果は予選リーグ敗退と悔しい結果になりましたが一人ひとりがこれまで積み上げてきたものを全て出し切り最後まで試合をすることができました。インターハイという場で最高の仲間たちと試合ができ、たくさんの人から応援され感謝の気持ちでいっぱいです。また、これまで指導して下さった先生方、支えてくださった保護者にも感謝の気持ちでいっぱいです。応援ありがとうございました。

敦賀高校 女子主将 窪田 咲月

私たちは大分県で行われたインターハイに出場させていただきました。1日目、絶対予選を上がるという気持ちで、全員で挑みましたが、結果は予選リーグを上がることができず、悔しい結果に終わってしまいました。勝つことはできませんでしたが、一人ひとりが自分の力を出して試合をすることができたと思います。この悔しさや素晴らしい経験を、チームとしては国体、新チームに活かしていきます。

1年間、本当にたくさんの方々の支えがあり、インターハイまでチーム全員で戦い抜くことができました。32人の素敵な仲間にも恵まれ、先生方から本当にたくさんの方々の指導を受けて頂き、保護者の方々からたくさん支えてもらって今の自分たちがいます。感謝の気持ちを忘れずに、これからも全員が全力で剣道と向き合っていきます。

第45回北信越中学校剣道大会

8月6日(火) 小千谷市総合体育館(新潟県)

男子団体で松陵中学校が初優勝！ 鯖江中男子と中央中女子が5位に入賞！

第45回北信越中学校剣道大会が8月6日(火)、新潟県小千谷市の小千谷市総合体育館で開催され、男子団体で本県代表の松陵中学校が初優勝、鯖江中学校が5位(ベスト8)、男子個人では山田典悠選手(南越中3年)が準優勝、脇本寛大選手(足羽



第一中3年)が3位、女子団体で中央中学校が5位(ベスト8)、女子個人では藤枝佳倫選手(鯖江中3年)が5位にそれぞれ入賞しました。本県勢の結果は次の通りです。

男子団体戦

《予選リーグA》

鯖江中 2位

※決勝トーナメント進出

《予選リーグB》

松陵中 1位

※決勝トーナメント進出

《予選リーグD》

南越前中 3位

※予選リーグ敗退

《決勝トーナメント》

▽1回戦

松陵中 2-1 鯖江中

※鯖江中学校は5位(ベスト

8位)入賞

▽準決勝

松陵中 2(代表勝ち)-2

宇ノ氣中(石川県)

▽決勝

松陵中 2-1

城東中(新潟県)

※松陵中学校は初優勝

男子個人戦

2位 山田典悠(南越中)

3位 脇本寛大(足羽第一中)



■女子団体戦

《予選リーグB》

3位 鯖江中 ※予選リーグ敗退

《予選リーグC》

4位 森田中 ※予選リーグ敗退

《予選リーグD》

1位 中央中

※決勝トーナメント進出

《決勝トーナメント》

▽1回戦

中央中 0-2

川中島中(長野県)

※中央中学校は5位(ベスト8)入賞

■女子個人戦

5位 藤枝佳倫(鯖江中)



第66回 全国教職員剣道大会

8月11日(日) かみす防災アリーナ(茨城県神栖市)

個人戦 林田選手と大西選手が優勝!



「第66回全国教職員剣道大会」が茨城県神栖市のかみす防災アリーナで開催され、本県からは団体戦(梅田圭、林田、和中、澤田、森岡)と男子個人の部で林田匡平選手(丸岡高校教員)、女子個人の部で大西ななみ選手(敦賀高校教員)が出場しまし

た。個人の部で林田選手と大西選手がともに優勝しました。団体戦は1回戦で奈良県に2対1で勝利し、2回戦は北海道と対戦、惜しくも1対3で敗れました。優勝は神奈川県。試合結果は次の通りです。

■団体戦

▽1回戦

福井県 奈良県

先鋒 梅田 ムー

池尻

次鋒 林田 コー

福本

中堅 和中 引き分け

森崎

副将 澤田 ムー

中井

大将 森岡 ムキ分け

福本

※2-1で勝ち

▽2回戦

福井県

※1-3で負け

北海道

佐藤

徳永

小村

山口

三松



男子個人戦

▽1回戦

林田 メー 栄保俊輔(兵庫)

▽2回戦

林田 メ、メー

白木健一郎(徳島)

▽3回戦

林田 メ、メー 松山紘(鹿児島)

▽準々決勝

林田 メ、メー 川尻尋(佐賀)

▽準決勝

林田 メ、メーメ 岩部光(茨城)

▽決勝

林田 メ、メーメ

貝塚修悟(埼玉)

※優勝 平成29年、30年に続き3度目

女子個人戦

▽1回戦

大西 メー 寺田佳奈(静岡)

▽2回戦

大西 メー 庄島亜美(佐賀)

▽3回戦

大西 延メー 大場千恵(埼玉)

▽準々決勝

大西 メー 柴山久美(茨城)

▽準決勝

大西 メー 堀込望(群馬)

▽決勝

大西 延メー 西尾明日菜(熊本)

※優勝 令和元年、4年に続き3度目

第54回全国中学校剣道大会

8月18日(日)〜20日(火)

新潟市東総合スポーツセンター

団体戦、男女ともに決勝に進めず

本県勢の結果は次の通りです。

男子団体戦

▽予選リーグ

松陵中 4-0

志布志武道館(鹿児島県)

山本 メ、コー 里

岩谷 メー 白尾

縄間 メー 田

糊谷 引き分け 今市

元井(颯) メー 岡脇

松陵中 0-1 大蔵中(兵庫県)

山本 引き分け 鶴本

岩谷 ーメ 井筒

崎元 引き分け 田中

糊谷 引き分け 中村

元井(颯) 引き分け 高橋

※予選リーグ2位、予選敗退

▽成績

優勝 九州学院中学校(熊本県)

2位 長崎南山中学校(長崎県)

3位 関中学校(東京都)

3位 幕張本郷中学校(千葉県)

女子団体戦

▽予選リーグ

中央中 0-4 青葉中(茨城県)

岡井 ーメ 橋本

藤井 ーメ 時田

中村 ーコ 貝塚

守 引き分け 雨谷

森川 ーメ 宇佐美

中央中 2-0 西尾中(愛知県)

山口 引き分け 秋元

藤井 引き分け 長谷部

中村 メー 尾出

守 引き分け 皆川

森川 ドー 中村

※予選リーグ2位、予選敗退

▽成績

優勝 青葉中学校(茨城県)



2位 古賀中学校(福岡県)
3位 壬生中学校(栃木県)
3位 久御山中学校(京都府)



男子個人戦

▽1回戦

山田典悠(南越中) 延コー

柳田瑚太郎(大曲中) 秋田県

元井颯汰(松陵中) ドー

岡脇敬心(志布志武道館) 鹿児島県

▽2回戦

山田典悠 メー

野村高雅(関中) 東京都

元井颯汰 延メー

村田慶侍(御野場中) 秋田県

▽3回戦

山田典悠 ー延メ

後藤賢伸(松山北中) 愛媛県

※3回戦敗退

元井颯汰 ー延メ
 魚見連司(双海中)愛媛県
 ※3回戦敗退



■女子個人戦

▽1回戦

森川瑞希(中央中) メー

岡田悠季(翔凜中)千葉県

▽2回戦

守彩花(中央中) ーメ

中島(みやき中)佐賀県

※2回戦敗退

森川瑞希 メー

鈴木絵美莉(彦根中)滋賀県

▽3回戦

森川瑞希 ード、メ

榎橋美絢(大和中)佐賀県

※3回戦敗退

第45回北信越国民スポーツ大会 剣道競技

8月25日(日) 金沢市総合体育館(石川県)

成年女子が1位、佐賀国スポへ出場へ



本県勢の結果は次の通りです。

■少年男子

先鋒 東海来夏(丸岡高)

次鋒 山口範登(丸岡高)

中堅 山川陽太郎(敦賀高)

副将 山本天晴(丸岡高)

大将 山下慶也(丸岡高)

監督 岩谷治彦(敦賀高教員)

3位 長野
 4位 福井
 5位 富山

■少年女子

先鋒 岸本歩愛(敦賀高)

次鋒 狩川怜那(敦賀高)

中堅 山下心優(敦賀高)

副将 西山実咲(北陸高)

大将 森川沙恵(敦賀高)

監督 西川航平(美方高教員)

福井 0(代表勝ち)ー0 長野

福井 0ー1 富山

福井 1ー2 石川

福井 0ー1 新潟

※1勝3敗、リーグ5位

▽成績

1位 石川 佐賀国スポへ出場

2位 新潟

3位 長野

4位 富山

5位 福井

■成年女子

先鋒 大西ななみ(敦賀高教員)

中堅 細川梨絵(白体大桜華中)高教員

大将 山田聖子(福井工大福井高教員)

監督 大西ななみ(敦賀高教員)

福井 1ー0 長野

福井 2ー0 新潟

福井 1ー2 新潟

福井 0(代表勝ち)ー0 富山

福井 0ー2 長野

福井 2ー0 石川

※2勝2敗、リーグ4位

1位 石川 佐賀国スポへ出場

2位 新潟



- ▽成績
- 福井 1-0 富山
 - 福井 2-1 石川
 - ※4勝、リーグ1位
 - 1位 福井 佐賀国スポへ出場
 - 2位 石川
 - 3位 富山
 - 4位 新潟
 - 5位 長野



第59回全国高等専門学校 体育大会剣道競技

9月7日(土)～8日(日)

リクルートスタッフینگリック&スー
旭川体育館(旭川市総合体育館)

個人戦 宮田選手(福井高専)が 3位入賞!

(一社)全国高等専門学校連合会主催の「第59回全国高等専門学校体育大会剣道競技」が9月7日(土)～8日(日)、北海道旭川市のリクルートスタッフینگリック&スー旭川体育館(旭川市総合体育館)で開催されました。7月6日(土)～7日(日)、越前市武道館で開催された「第59回北陸地区高等専門学校体育大会剣道競技」で男子団体が優勝した福井工業高等専門学校が東海北陸地区代表として出場、個人でも同大会男子個人で優勝した宮田慈生選手(福井高専)が出場しました。

結果は次の通りです。

■団体戦

- ▽予選Aブロック
- 福井高専(東海北陸) 1-2
- 茨城高専(関東信越)
- 福井高専 2-3
- 松江高専(中国)

※予選リーグ 0勝2敗3位
決勝トーナメントに進めず

▽成績

- 優勝 香川高専高松(四国)
- 2位 松江高専(中国)
- 3位 福島高専(東北)
- 3位 神戸市立高専(近畿)



■個人戦

- ▽1回戦
- 宮田慈生(福井高専) メ、メー
- 井上(旭川高専)
- ▽2回戦
- 宮田 延メー 三井(宇部高専)
- ▽準々決勝
- 宮田 延メー 森本(神戸市立高専)
- ▽準決勝
- 宮田 ーメ、コ
- 高橋(香川高専高松)
- ※宮田選手は3位入賞

北信越学生剣道連盟主催の「第66回北信越学生剣道優勝大会・第51回北信越女子学生剣道優勝大会」が9月8日(日)・9日(月)、金沢大学角

福井工業大学、男女ともに優勝！男子は4連覇達成！

9月8日(日)～9日(月)
金沢大学角間キャンパス体育館

第66回北信越学生剣道優勝大会・第51回北信越女子学生剣道優勝大会



間キャンパス体育館で開催され、福井工業大学が男女ともに優勝、男子は4連覇を達成しました。男子は10月14日(月・祝)、大阪市のAsueアリーナ大阪(大阪市中央体育館)で開催される「第72回全日本学生剣道優勝大会」に、女子は11月10日(日)、愛知県春日井市の春日井市総合体育館で開催される「第43回全日本女子学生剣道優勝大会」への出場権を獲得しました。

本県勢の結果は次の通りです。

第66回北信越学生剣道優勝大会

▽予選リーグ

福井工業大学 2勝1敗 1位

決勝リーグ進出

福井県立大学 1勝2敗 3位

予選リーグ敗退

福井大学 3敗 4位

予選リーグ敗退

▽1位リーグ戦(決勝リーグ)

福井工業大 1(本数勝ち)ー1

新潟大

福井工業大 2ー1 富山大

優勝 福井工業大学

2位 富山大学

3位 新潟大学



第51回北信越女子学生剣道優勝大会

▽予選リーグ

福井工業大学 3勝 1位

決勝トーナメント進出

▽準決勝

福井工業大 1ー0 金沢学院大

▽決勝

福井工業大 4ー1 信州大

▽成績

優勝 福井工業大学

2位 信州大学

3位 新潟大学

※福井大学、福井県立大学は不出場



第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会

9月15日(日)

おおきにアリーナ舞洲(大阪市)

中学生の部で福井県チームが5位(ベスト8)入賞!

大阪府剣道連盟主管の「第19回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会」が9月15日(日)、大阪市のおおきにアリーナ舞洲で開催されました。

中学生の部では予選リーグ2勝し1位で通過、決勝トーナメントに進出。決勝トーナメント1回戦で兵庫県

チームに1対0で勝ち準々決勝に進出、準々決勝では強豪の佐賀県チームと対戦、1対3で惜敗しましたが5位(ベスト8)に入賞しました。

小学生の部

7月13日(土)に開催した「代表最終選考会」で代表を獲得した5人が福井県チームとして出場しました。

先鋒 吉田幸彌(五常館)

次鋒 園田愛心(敦賀市剣道スポーツ少年団)

ツ少年団)

中堅 呉林嵩太郎(福井三方道場)

副将 野村楓(福井今立道場)

大将 岩谷明衣(福井養正館)

補員 山口己八(朝日剣道スポーツ少年団)

▽予選リーグ

福井県 茨城県

吉田 ド引き分けコ 小島

園田 引き分け 野本

呉林 一メ、メ 前堀

野村 引き分け 鈴木

岩谷 一メ 海老原

福井県 徳島県

吉田 一メ 宮武

園田 引き分け 岩浅

山口 一メ 松浦

野村 一メ 清水

岩谷 引き分け 高野

※予選リーグ2敗3位、決勝トーナメントには進めず



中学生の部

中体連主催の強化練成会や各種大会、最終選考会などを経て代表権を獲得した補員含む7名の選手が福井県選抜チームとして本大会に出場しました。

先鋒 守彩花(中央中学校)

次鋒 森川瑞紀(中央中学校)

中堅 脇本寛大(足羽第一中学校)

副将 山田典悠(南越中学校)

大将 元井颯汰(松陵中学校)

補員 塚田穂乃(中央中学校)

補員 山本優心(松陵中学校)

▽予選リーグ

福井県 秋田県

守 引き分け 石黒

森川 引き分け 川邊

脇本 引き分け 児玉

山田 引き分け 柳田

元井 メ、メーコ 村田

福井県 山口県

守 メ、コー 濱田

森川 コー 明石

脇本 メ、メー 廣實

山田 ドー 岩本

元井 メ、ドー 山本

▽決勝トーナメント

ナメントへ

福井県 兵庫県

守 引き分け 渡部

森川 引き分け 広末

脇本 引き分け 鶴本

山田 メ、メー 柳瀬

元井 引き分け 園田

福井県 佐賀県

守 一メ、メ 檜橋

森川 一メ 中島

脇本 コー 福田

山田 一メ 茂田

元井 引き分け 西

※準々決勝敗退、5位(ベスト8)入賞



第78回国民スポーツ大会

剣道競技

9月28日(土)～30日(月)

神埼市中央公園体育館(佐賀県)

成年男子、成年女子ともに1回戦敗退

1回戦敗退

本県勢の結果は次の通りです。

成年女子

先鋒 大西ななみ(敦賀高校教員) 中堅 細川梨絵(日体大桜華中)

高校教員)

大將 山田聖子(福井工大福井高校教員)
監督 大西ななみ(敦賀高校教員)

▽1回戦

福井 福岡
先鋒 大西 一メ 妹尾
中堅 細川 一コ、メ 島添
大將 山田 メー 大津
※1-2で負け、1回戦敗退

■成年男子

先鋒 中村翔太郎(明治大学)
次鋒 林田匡平(丸岡高校教員)
中堅 中村好伸(福井刑務所刑務官)
副将 松井宏文(敦賀気比高校教員、監督資格者)

▽1回戦

大將 小辻淳二(三方中学校教員)
総監督兼成年男子監督 堀江範雄
福井 佐賀
先鋒 中村 一メ 小川
次鋒 林田 一ド、メ 佐藤
中堅 中村 一メ、ツ 松澤
副将 松井 一メ、メ 原
大將 小辻 一メ、コ 古賀
※0-5で負け、1回戦敗退

第47回凌雲館選抜幼年親善剣道富山大会

10月6日(日)

富山県総合体育センター

中学校女子団体で福井今立道場が優勝!



(二財)富山県剣道連盟、凌雲館村雲道場が主催する「第47回凌雲館選抜幼年親善剣道富山大会」が10月6日(日)、富山市の富山県総合体育センターで開催され、団体戦と個人戦が行われました。本県から福井今立道場、鯖江志士樹館道場、福井養正館が出場し、福井今立道場が中学校女子団体の優勝、男子団体の準優勝

勝に輝きました。

本県勢の結果は次の通りです。

■団体戦

▽中学校男子(5人制)
準優勝 福井今立道場
▽中学校女子(3人制)
優勝 福井今立道場
3位 鯖江志士樹館道場



団体女子優勝の福井今立道場



団体男子準優勝の福井今立道場

■個人戦

▽小学校3年の部
優勝 山田逢生(福井今立道場)
▽小学校5・6年女子の部
3位 山田愛莉(鯖江志士樹館道場)
▽中学校2・3年男子の部
3位 山田典悠(福井今立道場)



第72回全日本学生剣道優勝大会

10月14日(月)

Asueアリーナ大阪(大阪市中央体育館) 学生剣道の男子団体日本一を争う全日本学生剣道連盟など主催の「第72回全日本学生剣道優勝大会」が10月14日(月・祝)、大阪市のAsueアリーナ大阪(大阪市中央体育館)で、全国8ブロックから代表64校が出場して行われました。本県からは9月8日の第66回北信越学生剣道優勝大会を制した福井工業大学が会場、1回戦で関東代表の中央大学と対戦、

残念ながら1対3で敗れました。結果は次の通りです。

▽1回戦 福井工大 中央大

先鋒	井出	一メ、コ	水口
次鋒	奥田	メード	林
五将	堂前	メ、メー	川口
中堅	小浦	引き分け	中西
三将	小本	引き分け	福岡
副将	富谷	一コ、メ	山野
大将	熊崎	一メ、ド	小畔

※福井工業大学は1回戦敗退



第36回全国健康福祉祭とつとり大会(ねんりんピック)はばたけ鳥取2024)剣道交流大会

10月19日(土)～20日(日)

鳥取県立武道館

「第36回全国健康福祉祭とつとり大会(ねんりんピック)はばたけ鳥取2024)剣道交流大会」が10月19日(土)～20日(日)、鳥取県米子市の鳥取県立武道館で開催され、本県からは4月の県予選会で選出された八幡喜己選手(福井地区)、田中恒安選手(福井地区)、田中秀幸選手(福井地区)、井上有本選手(福井地区)と、監督兼任で吉田淳夫選手(三方地区)の5選手が福井県チームとして出場。予選は4チームによるリンク方式のリーグ戦で、大分県と東京都B

と対戦。善戦ながらも2敗し予選3位、決勝トーナメントには進出できませんでした。

試合結果は以下の通りです。

▽予選リーグ 10ブロック

福井県	大分県	
八幡	一コ、コ	山田
田中(恒)	一コ、メ	近藤
田中(秀)	コ	梶原
井上	メー	大塚
吉田	引き分け	野依

※2-2の本数負け

福井県 東京都B

八幡 一メ、コ 山本

田中(恒) 一コ 星

田中(秀) 引き分け 栗原

井上 メ、メー 藤井

吉田 引き分け 久松

※1-2で負け

予選リーグの結果

1位 大分県 2勝(勝者数5人)

2位 東京都B 2勝(勝者数3人)

3位 福井県 2敗(勝者数3人)

4位 香川県 2敗(勝者数1人)

大会結果

優勝 鳥取県A

2位 福島県

3位 熊本県

4位 鳥取県B

第59回全日本居合道大会

10月19日(土)

東京武道館



全日本剣道連盟主催の「第59回全日本居合道大会」が10月19日(土)、東京都の東京武道館で開催されました。本県からは七段の部に大嶋雅典選手(越前地区)、六段の部に齋藤佳男選手(福井地区)、五段の部に長谷川翔平選手(福井地区)の3選手が出場しました。

結果は以下の通りです。

七段の部

▽2回戦

大嶋雅典 0-3

相馬良一(栃木県)

※2回戦敗退

■六段の部

▽1回戦

齋藤佳男 1-2

松本翔太郎(埼玉県)

※1回戦敗退

■五段の部

▽1回戦

長谷川翔平 2-1

木下尚(高知県)

▽2回戦

長谷川翔平 1-2

藤本絢子(山口県)

※2回戦敗退

■団体総合順位

福井県 30位



■第40回全国道場対抗剣道大会・
全国道場少年剣道選手権大会

10月20日(日)

横浜武道館

全日本剣道道場連盟主催の「第40回全国道場対抗剣道大会・全国道場少年剣道選手権大会」が10月20日(日)、神奈川県横浜市の横浜武道館で開催されました。本県からは道場対抗に福井今立道場、小学生個人戦の男子に長谷川大誠選手(福井三方道場)、同女子に岩谷明衣選手(福井養正館)、中学生個人戦の男子に元井颯汰選手(福井養正館)、同女子に森川瑞紀選手(福井今立道場)が出場しました。
結果は次の通りです。

■道場対抗試合

▽1回戦

福井今立道場 奏錬心館(高知県)

山田(逢) 1-メ、メ 松本

山田(典) メ、ド1 西川

山田(優) 引き分け 弘田

山田(英) メ1コ 津田

山田(聖) 引き分け 宮本

《代表戦》

山田(聖) 1-メ 宮本

※1回戦敗退



■小学生個人戦男子の部

▽1回戦

長谷川大誠(福井三方道場) 1-メ

山本来羽(福山南剣友会・広島県)



■小学生女子の部

▽1回戦

岩谷明衣(福井養正館) 1-メ

高田彩生(田沖塾・福岡県)



■中学生男子の部

▽1回戦

元井颯汰(福井養正館) コー

酒井奏輔(浅羽剣友会) 静岡県

▽2回戦

元井颯汰(福井養正館) ーメ

魚見蓮司(双海剣道会) 愛媛県



■中学生女子の部

▽1回戦

森川瑞紀(福井今立道場) ーメ

石垣瑠莉(あらた道場) 宮城県



令和6年度 愛道連杯争奪全国少年剣道錬成大会

10月20日(日)

パークアリーナ小牧(小牧市スポーツ公園総合体育館)

中学生男子団体が鯖江志士樹館道場がベスト8入賞!

全国各地の少年剣士との交流親睦を深めて、剣道の楽しさ、厳しさと、奥深さを体感してもらい、広く少年剣道の発展普及に努めることを目的に、愛知県剣道道場連盟は10月20日(日)、愛知県小牧市のパークアリーナ小牧で、「令和6年度愛道連杯争奪全国少年剣道錬成大会」を開催しました(昨年度より「近藤杯」から同大会名に変更)。本県からは福井養正館、敦賀市剣道スポーツ少年団、鯖江志士樹館道場、九頭竜武徳館、木田剣道スポーツ少年団が参加しました。
試合結果は次の通りです。

■小学生低学年の部

九頭竜武徳館 2回戦敗退



九頭竜武徳館

■小学生の部

鯖江志士樹館道場 3回戦進出

福井養正館 2回戦敗退

敦賀市剣道スポーツ少年団 2回戦敗退



鯖江志士樹館道場



敦賀市剣道スポーツ少年団



福井養正館

■中学生の部

福井養正館 A 3回戦進出
 福井養正館 B 2回戦敗退
 鯖江志士樹館道場 ベスト8敢闘賞
 木田剣道スポーツ少年団 A 1回
 戦敗退
 木田剣道スポーツ少年団 B 1回
 戦敗退



福井養正館 B



福井養正館 A



鯖江志士樹館道場

■中学生女子の部

鯖江志士樹館道場 2回戦敗退

第23回宮本武蔵顕彰女子剣道大会(お通杯)

10月20日(日)

宮本武蔵顕彰武蔵武道館(岡山県美作市)

福井県A・Bともに予選リーグ敗退

標記大会が10月20日(日)、岡山県美作市の宮本武蔵顕彰武蔵武道館で開催され、本県からは「選手3名の合計年齢101歳以上の部」に福井県Aと福井県Bの2チームが出場しました。

結果は次の通りです。

▽福井県A

福井県A 1(代表負け)ー1

清滝剣道クラブ

福井県A 2ー1 備南女子会

※予選リーグ敗退

▽福井県B

福井県B 1ー1(本数勝ち)

天晴会

福井県B 0ー3 ハピラブ

※予選リーグ敗退

■第23回宮本武蔵顕彰女子剣道大会お通杯に出場して

選手代表 田中更幸(福井地区剣連)

10月20日(日)、岡山県美作市の宮本武蔵顕彰武蔵武道館で「第23回宮本武蔵顕彰女子剣道大会お通杯」が開催されました。昨年同様、福井県からは「選手3名の合計年齢101歳以上の部」に2チームが出場しました。

大会当日は朝から快晴で少し寒さはありませんでしたが、体が動きやすいいい気候でした。

福井県Aチームは昨年同様負けなしの結果でしたが、2チーム同率となり代表戦へともつれ込みました。鏝迫り合いの少しの隙をつかれ惜しくも敗退、予選リーグ突破することが出来ず、1本1勝の重さを痛感しました。

福井県Bチームは、予選リーグで



日本代表末永選手率いる前年準優勝チームの「ハピラブ」と対戦。結果としては負けましたが、日本代表選手と剣を交える・試合をすることはとても貴重な経験となりました。

幅広い年齢層、久しぶりに試合に出る方、外国から出場しているチームなど様々な選手が出場していました。福井県内だけでは味わえない経験をさせて頂き、改めて剣道を続けていてよかったと思える大会でした。このような素晴らしい大会に出場できたのも仲間や応援いただいた方々のおかげです。

来年度はより多くの方が大会出場をかけた予選会に参加して頂けるとを願います。

第43回全日本女子学生剣道優勝大会

11月9日(土)～10日(日)
春日井市総合体育館(愛知県)
福井工大、大阪体育大に惜敗(本数負け)!

剣道の大学女子団体日本一を決める「第43回全日本女子学生剣道優勝大会」が11月9日(土)～10日(日)、愛知県春日井市の春日井市総合体育館で開催され、9月の北信越地区大会で優勝した福井工業大学が地区代表で出場。2回戦(地区優勝につき1回戦はシード)で関西地区代表の大阪体育大学と対戦、2勝2敗ながら取得本数4対5の本数負けで惜敗、残念ながら2回戦で敗退しました。
優勝は福岡大学(初優勝)、準優勝は筑波大学、3位は早稲田大学と順天堂大学。

- ▽2回戦
- | | |
|------------|-----|
| 福井工大 | 大体大 |
| 先鋒 小本 一メ、メ | 湯川 |
| 次鋒 伊藤 メ、コ | 水野 |
| 中堅 石井 メ | 久保 |
| 副将 小山 メーメ | 山下 |
| 大将 魚住 一メ、コ | 井上 |
- ※2勝2敗本数負け、2回戦敗退



令和6年能登半島震災復興祈念第1回石川犬鷲杯争奪少年剣道大会

11月17日(日)
松任総合運動公園体育館(石川県白山市)
石川県剣連が能登半島震災復興祈念の少年剣道大会を開催、本県から3チーム出場

石川県剣道連盟主催の「令和6年能登半島震災復興祈念」第1回石川犬鷲杯争奪少年剣道大会」が11月17日(日)、石川県白山市の松任総合運動公園体育館で開催され、本県からは九頭竜武徳館、鯖江志士樹館道場、福井養正館の3チームが出場しました。
結果は次の通りです。

- ▽九頭竜武徳館
- | | |
|-------------|-----|
| 九頭竜武徳館 | 0-3 |
| 結城尚武館(茨城) | |
| 九頭竜武徳館 | 3-1 |
| 内灘町武道館(石川) | |
| 九頭竜武徳館 | 1-2 |
| 小松桜木剣正会(石川) | |
- ※予選リーグ敗退

▽鯖江志士樹館道場

- | | |
|-----------|-----|
| 鯖江志士樹館道場 | 3-2 |
| 九思剣友会(石川) | |



- | | |
|-----------------|-----|
| 鯖江志士樹館道場 | 2-3 |
| 大和剣道スポーツ少年団(岐阜) | |
| 鯖江志士樹館道場 | 1-3 |
| 昭島中央剣友会(東京) | |

※予選リーグ敗退



▽福井養正館
福井養正館 3-1-1

福井養正館 1-1-3

宝塚剣道円心会(兵庫)

福井養正館 1-1-3

山梨健心館(山梨)

※予選リーグ敗退



第62回北信越学生剣道新人大会・第46回北信越女子学生剣道新人大会

11月24日(日)
信州大学松本キャンパス第1・2体育館(長野県松本市)

男女団体戦、男女個人戦ともに福井工業大学が制覇!

北信越学生剣道連盟は11月24日(日)、長野県松本市の信州大学松本

キャンパス第1・2体育館で「第62回北信越学生剣道新人大会・第46回北信越女子学生剣道新人大会」を開催し、本県からは福井工業大学(男女)と福井県立大学(男子のみ)が出場。福井工業大学が男女団体戦、男女個人戦ともに制覇しました。福井県立大学は1回戦敗退しました。

試合結果は次の通りです。

■男子団体

- 優勝 福井工業大学A
- 2位 金沢大学B
- 3位 信州大学A



男子団体優勝の福井工業大学A

■女子団体

- 3位 金沢工業大学A
- 優勝 福井工業大学
- 2位 信州大学
- 3位 富山大学A
- 3位 新潟医療福祉大学A



女子団体優勝の福井工業大学

■男子個人

- 優勝 玉置叶都(福井工大)
- 2位 徳竹航之介(信州大)
- 3位 大原史也(金沢大)
- 3位 荒井来夢(福井工大)



男子個人入賞者(左端が優勝の福井工大玉置叶都選手、右から2番目が3位入賞の福井工大荒井来夢選手)

■女子個人

- 優勝 伊藤智尋(福井工大)
- 2位 菅原陽菜(新潟医大)
- 3位 高谷真衣(信州大)
- 3位 小林莉瑚(新潟医大)



女子個人入賞者(左端が優勝の福井工大伊藤智尋選手)

大会・予選会・稽古会等

令和6年度 24県民スポーツ祭
剣道競技(市町対抗の部)

8月4日(日)
福井県立武道館

試合結果は次の通りです。

▽成年男子団体の部

- 優勝 福井市A
- 2位 鯖江市A
- 3位 越前市
- 3位 福井市B



男女団体、個人制覇の福井工業大学出場選手

▽成年女子団体の部

- 優勝 敦賀市A
- 2位 福井市C
- 3位 越前市
- 3位 福井市A



▽壮年男子団体の部

- 優勝 鯖江市A
- 2位 福井市A
- 3位 若狭町
- 3位 越前市A



▽壮年女子団体の部

- 優勝 坂井市
- 2位 坂井市A
- 3位 福井市B



▽熟年男子①団体の部

- 優勝 福井市
- 2位 若狭町
- 3位 越前市
- 3位 敦賀市



▽熟年男子②団体の部

- 優勝 南越前町
- 2位 若狭町
- 3位 越前市



第53回福井県少年少女剣道錬成武生大会

越前市アイシンスポーツアリーナ
8月18日(日)



大会結果は次の通りです。
※参加42チーム、参加児童数285人

■団体

- 優勝 福井今立道場
- 準優勝 福井養正館
- 3位 敦賀市剣道スポーツ少年団
- 3位 五常館



準優勝の福井養正館



優勝の福井今立道場

■個人試合

▽4年生以下男子A

- 優勝 山田桃璃 (武生南剣道スポーツ少年団)
- 2位 北嶋晃大(森田少年剣道教室)
- 3位 金ヶ崎陽人 (武生西剣道スポーツ少年団)
- 3位 忽那卓磨(福井養正館)



3位の五常館



3位の敦賀市剣道スポーツ少年団

▽4年生以下男子B

- 優勝 長岡千歳 (松岡少年剣道教室)
- 2位 川村明 (金井学園ジュニア剣道教室)
- 3位 坂室孝太郎 (小浜少年剣道教室)
- 3位 藤井奨真 (武生南剣道スポーツ少年団)



▽4年生以下男子C

優勝 光照惟一郎

(福井少年剣道クラブ)

2位 山岸恒輝(金津少年剣道教室)

3位 中川健生

(金井学園ジュニア剣道教室)

3位 三津谷悠馬(勝山剣道教室)



▽5年生男子

優勝 田辺隼大(福井三方道場)

2位 川村奏人

(金井学園ジュニア剣道教室)

3位 山本朔也(龍昇館道場)

3位 大下知憲(福井三方道場)



▽6年生男子

優勝 長谷川大誠(福井三方道場)

2位 道下仁貴(松岡少年剣道教室)

3位 服部晃大(小浜少年剣道教室)

3位 砂畑翔吏

(吉川剣道スポーツ少年団剣道部)



▽4年生以下女子A

優勝 出村奏羽

(鯖江剣道スポーツ少年団)

2位 橋本皐

(武生南剣道スポーツ少年団)

3位 前川珠希(森田少年剣道教室)

3位 伊藤七々星

(木田剣道スポーツ少年団)



▽4年生以下女子B

優勝 原知沙(森田少年剣道教室)

2位 新渡戸佳奈

(丸岡剣道スポーツ少年団)

3位 勝木陽菜(福井今立道場)

3位 岸本彩莉

(神山剣道スポーツ少年団)



▽5年生女子

優勝 寺木咲喜

(坂井剣道スポーツ少年団)

2位 田中陽愛

(武生西剣道スポーツ少年団)

3位 三好希実(五常館)

3位 渡邊希空

(坂井剣道スポーツ少年団)



▽6年生女子

優勝 山田愛莉

(武生南剣道スポーツ少年団)

2位 和尋田紫聖(武道学園)

3位 柳川葉渚

(みのり剣道スポーツ少年団)

3位 泉祐里

(みのり剣道スポーツ少年団)



令和6年度 第72回福井県剣道大会(一般男女の部)

福井県警察が男女アベック優勝!

9月15日(日)

福井県立武道館



開会式



稲田朋美衆議院議員(賛助会員)の激励ご挨拶



男女優勝カップ

福井県剣道連盟主催、坂井地区剣道連盟主管の「第72回福井県剣道大会(一般男女の部)」は9月15日(日)、福井県立武道館で開催。各地区剣道連盟、団体から男子の部には13チーム、女子の部には6チームが出場し、熱戦を繰り広げました。福井県警察チームが男女ともに優勝を遂げました。試合結果は次の通りです。

■一般男子の部



男子試合の様子

▽1回戦

福井県学校剣道連盟 3-1

南条地区剣道連盟

鯖江地区剣道連盟 A 2-0

福井地区剣道連盟 B

越前地区剣道連盟 A 1(代表勝ち)-1

坂井地区剣道連盟

福井地区剣道連盟 A 2-1

福井県庁

鯖江地区剣道連盟 B(不戦勝)

敦賀地区剣道連盟 ※棄権

福井県警察 4-0

越前地区剣道連盟 B

▽2回戦

福井工業大学 2-1

福井県学校剣道連盟

鯖江地区剣道連盟 2(本数勝ち)-2

越前地区剣道連盟 A

福井地区剣道連盟 A 3-0

鯖江地区剣道連盟 B

福井県警察 1-0 福井刑務所

▽準決勝

鯖江地区剣道連盟 A 3-0

福井工業大学

福井県警察 4-0

福井地区剣道連盟 A

▽決勝

福井県警察 4-0

鯖江地区剣道連盟 A

先鋒 徳橋 コ、メー 清水

次鋒 内田 メ、メー 菱川

中堅 内田 引き分け 末本

副将 田中 メー 石田

大将 山崎 メー 畑

▽成績

優勝 福井県警察

2位 鯖江地区剣道連盟 A

3位 福井地区剣道連盟 A

3位 福井工業大学



男子決勝戦の様子

■一般女子の部



女子試合の様子

▽1回戦

福井県警察 3-0

敦賀地区剣道連盟
福井地区剣道連盟 0(代表勝ち)-0

▽準決勝

福井県警察 1-0

福井工業大学
越前地区剣道連盟 2-1

▽決勝

福井県警察 2-1

越前地区剣道連盟

先鋒 八幡 メ、メー 丸山
中堅 宮崎 ドー 和田
大将 前川 ドー 谷口

▽成績

優勝 福井県警察

2位 越前地区剣道連盟

3位 福井工業大学

3位 福井地区剣道連盟



女子決勝戦の様子



■令和6年度県剣道表彰受賞者

開会に先立ち令和6年度県剣道「功労賞」と「優秀選手賞」の受賞式が行われました。受賞者は次の通りです。



▽功労賞(敬称略)

古川清澄(大野地区剣道連盟)
楠宏彰(越前地区剣道連盟)
渡辺聡子(福井地区剣道連盟)
向井俊博(敦賀地区剣道連盟)
竹内貴則(若狭地区剣道連盟)
近藤高士(坂井地区剣道連盟)

▽優秀選手賞(敬称略)

林田匡平《第66回全国教職員剣道大会男子個人の部優勝》
大西ななみ《第66回全国教職員剣道大会女子個人の部優勝》
大西ななみ、細川梨絵、山田聖子《第45回北信越国民スポーツ大会成年女子の部優勝》
大鷹光貴《第66回北信越学生剣道選手権大会男子の部優勝》
小浦一朗《第66回北信越学生剣道選手権大会男子の部準優勝》
小本芽依《第66回北信越学生剣道選手権大会女子の部準優勝》



当日出席の功労賞受賞者



当日出席の優秀選手賞受賞者

令和6年度 第19回福井県中学校秋季新人競技大会 剣道競技

10月18日(金) 敦賀市立体育館

男子は松陵中が3連覇！
女子は森田中が初優勝！

「令和6年度 第19回福井県秋季新人競技大会 剣道競技」が10月18日(金)、敦賀市立体育館で開催されました。団体戦では、男子は松陵中学校が3年連続3回目の優勝、女子は森田中学校が初優勝を果たしました。結果は次の通りです。

■団体の部

- ▽男子予選Aリーグ
 - 1位 松陵中
 - 2位 芦原中
 - 3位 小浜二中
 - 4位 大東中



▽男子予選Bリーグ

- 1位 明倫中
- 2位 鯖江中
- 3位 気比中
- 4位 南越前中

▽男子団体準決勝

- 松陵中 3-1 鯖江中
- 明倫中 3-0 芦原中

▽男子決勝

- 松陵中 3-0 明倫中

▽成績

- 優勝 松陵中学校
- ※3年連続3回目
- 2位 明倫中学校
- 3位 鯖江中学校
- 3位 芦原中学校

▽女子予選Aリーグ

- 1位 足羽一中
- 2位 鯖江中
- 3位 武生一中
- 4位 小浜二中

▽女子予選Bリーグ

- 1位 森田中
- 2位 三方中
- 3位 丸岡中
- 4位 中央中

▽女子団体準決勝

- 三方中 3-1 足羽一中
- 森田中 3-1 鯖江中

▽女子決勝

- 森田中 2-1 三方中

▽成績

- 優勝 森田中学校(初優勝)
- 2位 三方中学校
- 3位 鯖江中学校
- 3位 足羽第一中学校

■個人の部

▽全学年男子の部

- 優勝 熊谷薩馬(三方中)
- 2位 岩谷賀生(松陵中)
- 3位 縄間太智(松陵中)
- 3位 田中陽登(鯖江中)



▽全学年女子の部

- 優勝 橋本晏利(丸岡中)
- 2位 長谷川沙津紀(三方中)
- 3位 岡井陽菜(中央中)
- 3位 相馬虎々(森田中)



▽1学年男子の部

- 優勝 中村将希(粟野中)
- 2位 西谷零(東陽中)
- 3位 畑祐太郎(中央中)
- 3位 野木場峻晟(小浜二中)



▽1学年女子の部

- 優勝 小林史乃(森田中)
- 2位 濱野夕鈴(鯖江中)
- 3位 瀬尾彩乃(三方中)
- 3位 向井結衣(松陵中)



令和6年度第55回嶺南剣道大会

11月3日(日)
高浜町中央体育館

一般男子熟年の部で
敦賀市剣連が5連覇!



嶺南地区剣道連盟(敦賀・三方・若狭・大飯各地区剣道連盟)主催、大飯地区剣道連盟主管、福井県剣道

連盟など後援の「第55回嶺南剣道大会」が11月3日(日・祝)、高浜町の高浜町中央体育館で開催され、嶺南地区各剣連から小学生男子8チーム(37名)、小学生女子2チーム(6名)、中学生男子7チーム(33名)、中学生女子3チーム(15名)、一般男子4チーム(20名)、一般壮年5チーム(15名)、一般熟年4チーム(12名)が参加しました。大会終了後には参加者全員で合同稽古も行いました。次回は小浜市での開催になります。試合結果は次の通りです。

※写真は優勝チーム

▽小学生男子の部
優勝 福井三方道場A(三方地区)
準優勝 福井養正館(敦賀地区)



▽小学生女子の部

優勝 福井三方道場A(三方地区)
準優勝 福井三方道場B(三方地区)



▽中学生男子の部

優勝 松陵中学校(敦賀地区)
準優勝 小浜少年剣道教室A(若狭地区)



▽中学生女子の部

優勝 三方中学校(三方地区)
準優勝 松陵中学校(敦賀地区)



▽一般男子の部

優勝 剣誠館(三方地区)
準優勝 敦賀市剣道連盟(敦賀地区)



▽一般男子壮年の部(40歳以上)

優勝 三方地区剣道連盟B(三方地区)
準優勝 三方地区剣道連盟A(三方地区)



▽一般男子熟年の部(60歳以上)

優勝 敦賀市剣道連盟(敦賀地区)
準優勝 三方地区剣道連盟A(三方地区)



令和6年度福井県高等学校剣道新人大会兼都道府県高校男子一次選考会

11月15日(金)～16日(土)
福井県立武道館

「令和6年度福井県高等学校剣道新人大会兼都道府県高校男子一次選考会」が11月15日(金)～16日(土)、福井県立武道館で開催されました。結果は次の通りです。

■男子個人

- 優勝 山口範登(丸岡高校)
- 2位 下寛人(藤島高校)
- 3位 和田憲知(藤島高校)
- 3位 山本紀仁(丸岡高校)



男子個人戦入賞者

■女子個人

- 優勝 狩川怜那(敦賀高校)
- 2位 岩瀬こは(敦賀高校)
- 3位 中村心思(美方高校)
- 3位 廣中夏(丸岡高校)



女子個人戦入賞者

■男子団体

- ▽1回戦
 - 福井高専 0-5 美方
 - 北陸 4-0 高志
 - 羽水 0-5 藤島
 - 鯖江 0-5 敦賀
 - 啓新 0-3 敦賀気比
- ▽準々決勝
 - 工大福井 0-3 美方
 - 北陸 1-2 藤島
 - 金津 0-3 敦賀
 - 敦賀気比 1-3 丸岡
- ▽準決勝
 - 美方 1-2 藤島
 - 敦賀 0-0(代表勝ち) 丸岡

▽決勝

- 藤島 0-3 丸岡
- ▽結果
 - 優勝 丸岡高校
 - 2位 藤島高校
 - 3位 敦賀高校
 - 3位 美方高校



男子団体優勝の丸岡高校

■女子団体

- ▽1回戦
 - 啓新 1-0 武生
 - 美方 4-1 藤島
 - 金津 2-1 武生
- ▽準々決勝
 - 丸岡 1-3 啓新
 - 敦賀 5-0 福井商

▽準決勝

- 敦賀気比 1-1(代表勝ち) 美方
- 金津 0-4 北陸
- 啓新 0-3 敦賀
- 美方 2(代表勝ち)-2 北陸
- ▽決勝
 - 敦賀 3-1 美方
- ▽5位決定戦
 - 丸岡 2-1 福井商
 - 敦賀気比 2-0 金津
 - 丸岡 0-4 敦賀気比
- ▽結果
 - 優勝 敦賀高校
 - 2位 美方高校
 - 3位 啓新高校
 - 3位 北陸高校
 - 5位 敦賀気比高

■感想

丸岡高校 男子主将 山口 範登

私たちの代は、先輩方のような絶対1本を取ることのできる人はおらず、新チームになってすぐの練習試合ではあまり勝つことはできませんでした。勝てたとしてもチームの試合にはなっておらず、一人ひとりが自分勝手な試合になっていました。毎週のように遠征があり、その中においてチームで勝つためにはどうすればよいのか、皆で考え日々の稽古

※男子上位4校、女子上位5校は北信越新人大会出場



女子団体優勝の敦賀高校

で試合での反省点を改善していきま
した。それぞれが考え、皆で共有し
あいながら取り組みました。最初は
なかなかできなかったチームで勝ち
きる試合も、練習試合を重ねる中
それぞれが一本にすることができ
る技、試合運び、勝負勘、などが身
につき少しずつ練習試合でもチーム
で勝つことができるようになりました。

そしてむかえた試合当日、練習し
てきたことを出しきり優勝すること
だけを考えて試合に臨みました。選
手として出る人も、出ない人も全員
が一つとなって勝利を掴むことがで
きました。この結果に満足すること
なく、まずは1月の全国高校剣道選
抜大会の福井県予選で優勝し、全国
の舞台で活躍できるよう日々の稽
古、練習試合など頑張っていきます。

敦賀高校 女子主将 狩川 怜那

新チームとして初めての公式戦でし
た。3年生が引退し、日々の練習、ミ
ーティング、練習試合などでチーム作
りについて全員で考えてきました。

大会では、初戦から油断せずに全
員が必死になってチームで勝つとい
うことを意識して戦いました。最後
まで諦めずに全員で戦い抜き、優勝
という結果に繋げることができて良
かったです。この結果は決して自分
たちの力だけで得たものではなく、

さまざまな細かい指導を毎日して
くださった先生方や応援してくださ
った先輩方、保護者の方など私たち
関わってくださる全ての人の支えが
あってこそだと思います。

この結果に満足することなく、選
抜予選、北信越に向かってさらに上
を目指します。そのために今回の大
会で得た課題と向き合いながら稽古
や練習試合などに励んでいきます。
生活面、剣道面共に全員でやるべき
ことを徹底し、精進していきます。

**第47回全国スポーツ少年団剣道
交流大会 福井県予選会**

11月17日(日)
福井県立武道館

**小学生団体は木田剣道スポー
ツ少年団が優勝!**

2025年3月28日(金)〜30日
(日)、大分県大分市で開催される「第
47回全国スポーツ少年団剣道交流大
会」の本県代表を選出する福井県予
選会が11月17日(日)、福井県立武道
館で行われました。

試合結果は次の通りです。

■全国大会予選の部

- ▽小学生団体の部
 - 1位 木田剣道スポーツ少年団
 - 2位 福井三方道場

- 3位 丸岡剣道スポーツ少年団
- 3位 坂井剣道スポーツ少年団



団体の部優勝の木田剣道スポーツ少年団

- ▽中学生男子の部
 - 1位 山田典悠 (今立剣道スポーツ少年団)
 - 2位 佐々木海緒 (今立剣道スポーツ少年団)
 - 3位 西谷零 (今立剣道スポーツ少年団)
 - 3位 和田賢幸 (今立剣道スポーツ少年団)
- ▽中学生女子の部
 - 1位 中村蒼 (今立剣道スポーツ少年団)
 - 2位 橋本晏利 (今立剣道スポーツ少年団)

- 3位 宮田小都乃 (木田剣道スポーツ少年団)
- 3位 長谷川沙津紀(福井養正館)



個人の部優勝の山田典悠選手(左)と
中村蒼選手(ともに今立剣道スポーツ少年団)

■交流の部

- ▽小学生高学年の部
 - 1位 今立剣道スポーツ少年団 A
 - 2位 敦賀市剣道スポーツ少年団 A
 - 3位 丸岡剣道スポーツ少年団
 - 3位 朝日剣道スポーツ少年団 A
- ▽小学生低学年の部
 - 1位 今立剣道スポーツ少年団 A
 - 2位 南越前町剣道スポーツ少年団 C
 - 3位 木田剣道スポーツ少年団

第43回敦賀市長旗争奪 福井県少年剣道錬成敦賀大会

11月23日(土)
敦賀市総合運動公園体育館

優勝は福井今立道場A!



選手宣誓する福井養正館の岩谷明衣主将

敦賀市剣道連盟主催、福井県剣道連盟など後援の「第43回敦賀市長旗争奪福井県少年剣道錬成敦賀大会」が11月23日(土・祝)、敦賀市総合運動公園体育館で開催されました。県内の小学生チーム42チーム(197名)が参加、県内ではこの大会だけの「勝ち抜き試合」で優勝を競いました。優勝は福井今立道場Aでした。開会式の後、12月8日(日)、愛知県豊田市の中京大学豊田キャンパスで行われる「第47回中部地区剣道少年団研修会」体験・実践発表」で本県代表として発表する出口咲希さん(敦賀剣道錬成館、松原小学校6年)の発表がありました。

試合結果は以下の通りです。

■成績

- 優勝 福井今立道場A
- 準優勝 福井養正館A
- 第3位 鳥羽スポーツ少年団剣道部
- 第3位 三国少年剣道教室
- 敢闘賞 福井少年剣道クラブA
- 敢闘賞 福井三方道場A
- 敢闘賞 芦原少年剣道教室A
- 敢闘賞 敦賀市剣道スポーツ少年団



準優勝の福井養正館A



優勝の福井今立道場A



第3位の三国少年剣道教室



第3位の鳥羽スポーツ少年団剣道



敢闘賞の芦原少年剣道教室A



敢闘賞の福井三方道場A



敢闘賞の福井少年剣道クラブA



特別賞
▽10人抜き
長谷川大誠(福井養正館A)
園田愛心(敦賀市剣道スポーツ少年団)



敢闘賞の敦賀市剣道スポーツ少年団



▽5人抜き
加藤隼人(金井学園ジュニア剣道教室)
篠崎翼(芦原少年剣道教室)
玄津遼馬(木田剣道スポーツ少年団)
山崎晃太郎(木田剣道スポーツ少年団)
呉林嵩太郎(福井三方道場)
長谷川大誠(福井養正館A)



体験・実践発表する
出口咲希さん



第45回少年剣道芦原大会

12月1日(日)

トリムパークかなづ体育館
芦原剣道連盟主催(福井県剣道連盟など後援)の「第45回少年剣道芦原大会」が12月1日(日)、あわら市のトリムパークかなづで、県内の小学生団体48チーム(234名)と男子個人92名、女子個人58名が参加して開催されました。

試合結果は次の通りです。

■団体の部

優勝 新湊少年剣道教室A

準優勝 福井養正館A

3位 福井今立道場A

3位 三国少年剣道教室

■男子個人の部

優勝 小林優晃(あしつき剣友会)

準優勝 田中創也(三国少年剣道教室)

3位 宮本伊織(小松桜木剣正会)

3位 金田京(小杉南剣道教室)

■女子個人の部

優勝 木村江那(福井今立道場)

準優勝 岩谷明依(福井養正館)

3位 山田愛莉

3位 (武生南剣道スポーツ少年団)

3位 澤本理央奈

(新湊少年剣道教室)



準優勝の福井養正館A



優勝の新湊少年剣道教室A



3位の三国少年剣道教室



3位の福井今立道場A



女子個人の部入賞者



男子個人の部入賞者